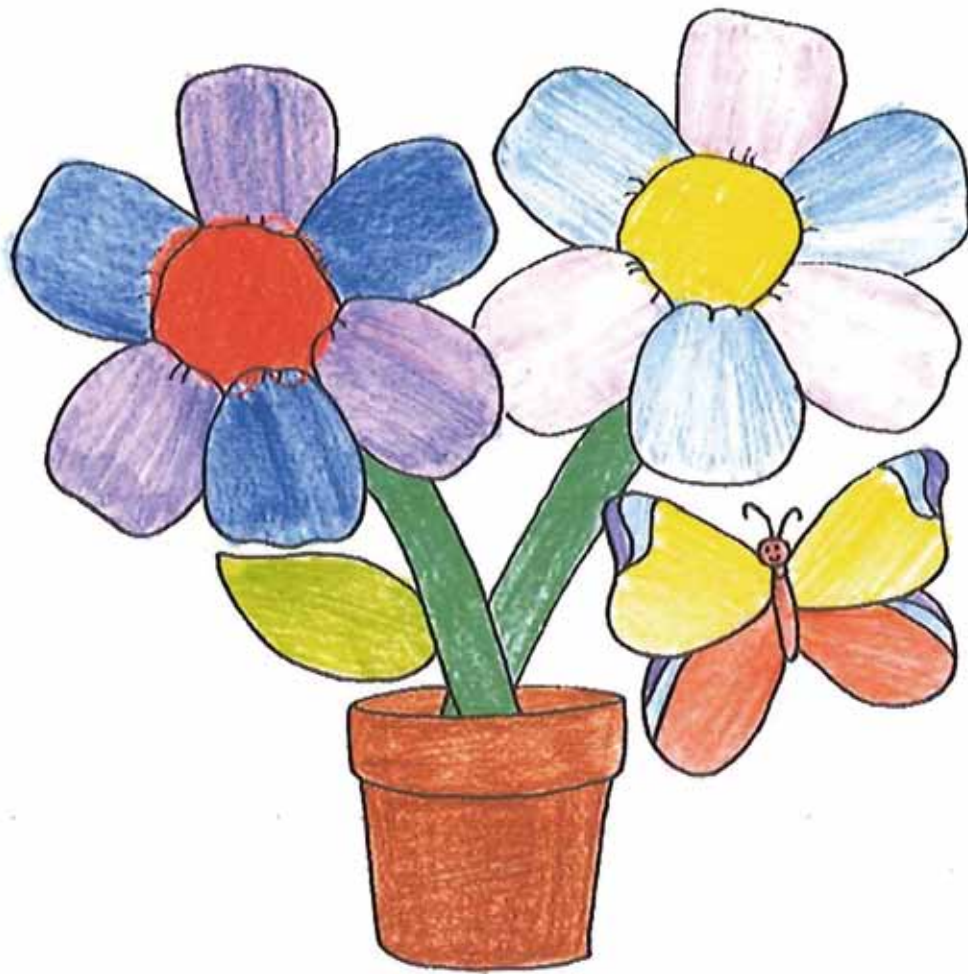


第19回

教育里親支援報告書



一隅を照らす運動総本部 「地球救援事務局」

多くの慈愛に感謝を込めて



ドゥアン・プラティープ財団創設者

プラティープ・ウンソンタム・秦

昨年8月31日、スラム地域の子どもたちのために活動を始めてきて、38年が無事に経過いたしました。たとえ時が流れても、劣悪な環境を強いられた子どもたちのために地道に活動を続けてきております。これもひとえに天台宗一隅を照らす運動総本部の皆様からの多くの慈愛の賜物でございます。そして、39年へと向かうにつれて、貴総本部の皆様からの恩恵を忘れることなく歩んでまいりたいと存じます。

タイ国は軍事政権下にあります。人々の暮らし向きはもちろんのこと、国内外との経済事情にも支障を来たしてきております。観光客の減少は様々な業界に影響を及ぼし、日雇い労働で生計を立てているスラム地区の家族にとっては深刻な状況になってきています。こうした社会変化に対応すべく、当財団では奨学生たちに対する教育促進を充実し、一人でも多くの奨学生が社会的に自立できることを願っています。

天台宗一隅を照らす運動総本部様には、1998年から現在に至って55,359,900円、合計2,086口の奨学金の支援を受けております。

当財団の教育里親事業部では、スラム地域の子どもたちが平等な教育を受けられるようにと、財団設立と同時に教育奨学金の支給をスタートしました。この事業は、国内外から熱い思いを寄せてこられた里親（スポンサー）の皆様を支えられております。幼稚園から大学まで年間ほぼ1,300人、この38年間で奨学生の総勢は203,203口に及んでいます。

奨学金を支給している奨学生の内、家庭崩壊（両親の離婚など）が原因となっているケースは55%に上っています。家族愛や責任感、思いやりなど一般家庭で育まれるべき状況に欠けてしまっているため、当事業部では奨学金支給以外に自己向上と協調性を育成する活動を企画するようになりました。

年間を通しての私たちの活動は、正に終着駅がありません。それぞれに異なる問題を抱えて悩み、相談にやって来る奨学生たちは後を絶ちません。休日という言葉を忘れるほど、奨学生たちと保護者たちへの救いに没頭してられるのも、ひとえにご支援してくださっている里親様のご協力の賜物と実感しております。

今後も誠心誠意、活動に取り組んでまいりたいと存じますので、どうぞよろしくご願い申し上げます。

合掌

「教育里親支援に対する御礼とご報告」



PMS パンニャ・メッタ・サンガ代表

禅定林住職 サンガラトナ・法天・マナケ

天台宗 一隅を照らす運動総本部様より長年に渡りパンニャ・メッタ・サンガが中央インドを中心に行なっております活動に御支援賜っております事に衷心より御礼申し上げます。

1991年発足以来200名以上の男女がパンニャ・メッタ子供の家(孤児院)を巣立ち夫々に自立した生活をしてしながらパンニャ・メッタ子供の家で培った忘己利他、一隅を照らすの精神で社会貢献をしております。現在在園者の中にヴァイシュナビと言う名の20歳の女性があります。彼女は10年以上子供の家在籍しており、昨年優秀な成績で12年生(日本の高等学校卒業)を卒業、大学の看護学課の試験に合格、新入学期である昨年7月入学、一生懸命学業に励んでいます。4年間の授業と実施研修を学んだ後一年間インターンを経験6年目には正式な看護師となります。10年以上共に生活をし彼女の真面目で頑張り屋の性格をつぶさに見てきた私たちには6年後の彼女の看護師としての姿が目に浮かび今からとても楽しみです。ヴァイシュナビは幼少の頃に母親を亡くしました。父親は苦しみに耐えきれず娘を放置逃亡してしまいました。ヴァイシュナビと妹のアシュビニはしばらく親類縁者を転々とさせられましたが縁あって姉妹共にパンニャ・メッタ子供の家に来ました。以来子供の家で生活しています。妹は一般大学の一回生です。ヴァイシュナビは昨年自分の進学が決まり時間ができたので学年末の試験の子供達に夜遅くまで勉強を教えていました。パンニャ・メッタ子供の家は歴史はこの様に引き継がれてきています。もしもパンニャ・メッタ子供の家が存在がなければヴァイシュナビの人生はどうなっていたのだろうか考えると身の毛がよだつばかりです。将来の夢、それに対する修学は考えもつかなかったでしょう。それどころか雨風をしのげる場所、空腹を満たすだけの食料を得ることも困難、若しくはそれらを得るために悪道を選択せざるを得なかったでしょう。パンニャ・メッタ子供の家在籍しています子供たち大小違えども皆ヴァイシュナビと同じ環境の子供たちです。子供の家に来れたから衣食住、安心できる家庭環境を得て夢、希望を叶えるための教育を受けることができている。一隅を照らす運動総本部様からの教育里親支援がなければこの子供たちの人生は人にあらずだったと思われれます。

2017年2月9日には横山照泰総本部長様にお導師を務めていただき北ナグプールナラ町に完成しましたパンニャ・メッタ子供の家の新家屋の落成法要を厳修させていただきました。この建物の工事に対しましても一隅を照らす運動総本部様より多大な支援をいただきましたことに感謝申し上げます。皆様に御支援いただきました新しい建物での環境を十分に活かし子供たちは夢に向けて一層邁進してくれるものと確信しております。今後ともご鞭撻をいただき、子供達の将来を見守っていただければ有難く思います。

合掌

平成26年度（第19回）教育里親制度支援報告

平成26年度教育里親制度 収入支出

収 入 金 4,780,396 円
 支 出 金 2,070,000 円

収入支出差引額 金 2,710,396 円（次年度繰越金）

教育里親支援金収入内訳

【1】平成26年度 教育里親制度収入内訳

年 度	支援内容	回 数	口 数	支援額(円)
平成22年度 (第15期)	継続支援	5回目	8	240,000
平成23年度 (第16期)	継続支援	4回目	19	570,000
平成24年度 (第17期)	継続支援	3回目	27	810,000
平成25年度 (第18期)	継続支援	2回目	8	240,000
平成26年度 (第19期)	継続支援	1回目	7	210,000
平成26年度 (第19期)	一時支援			1,240,396
一括支援預り金				1,470,000
計			69	4,780,396

*継続支援・・・ 1口 3万円 × 5ヶ年

【2】平成26年度 教育里親制度一括支援預り金

年 度	支援内容	預り分	口 数	預り額(円)
平成22年度 (第15期)	一括支援	1年分	2	60,000
平成23年度 (第16期)	一括支援	2年分	2	120,000
平成24年度 (第17期)	一括支援	3年分	13	1,170,000
平成25年度 (第18期)	一括支援	4年分	3	360,000
平成26年度 (第19期)	一括支援	5年分	3	450,000
継続支援繰入金			23	▲690,000
計				1,470,000

*一括支援・・・ 1口 3万円 × 5ヶ年 = 15万円を一括支援
各年度毎に継続支援へ繰り入れ

【3】平成26年度 教育里親制度支出内訳

項 目 (支援先)	継 続 支 援	
	口 数	支 援 額 (円)
プラティーブ財団	50	1,500,000
パンニャ・メッタ	19	570,000
合 計	69	2,070,000

プラティープ財団奨学生

氏 名 Nutprawee Suksom
学 年 小学 5年生 女子

こんにちは。里親様、お元気ですか。この新学期から私は小学5年生に進みました。また、去る3月には、1泊2日でカンチャナブリ県に行って来ました。気候も良く、とても楽しかったです。イカダに乗ることも出来ました。また、4月には、カンチャナブリ県にあるキチャゴット山に行って来ました。疲れるどころか、豊かな自然で美味しい空気をいっぱい吸いました。2回目でも十分楽しめました。

それでは、里親様、ご家族の皆様のお幸せを心よりお祈りいたします。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Watcharaphol Phanyajan
学 年 大学 1年生 男子

こんにちは。この新学期から僕は大学1年生に進学しました。本来なら、昨年に進学しているところでしたが、実は家庭内の事情から断念しました。弟/妹が病気で頻繁に病院にかかったので、今年の進学になってしまいました。僕が希望した大学はラチャパットプラナコン大学で、必ず入学できると確信してはいましたが、入学試験では大変興奮してしまいました。試験が終って安心しました。そして、試験結果を待ち、合格発表の日はとてもうれしかったです。これからは僕は勉学に励んでいきたいと思えます。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Nareerat Noptawiisap
学 年 高等専門学校 5年生 女子

こんにちは。私はナーラリット・ノムサウィーサップです。今、20歳で、ニックネームはワーです。この春、高等専門学校1年を終え、新学期から2年生に進みます。前期の総合成績は評価「4」、最高の得点でした。そして、夏季休暇中、私は国税局にて研修生としてトレーニングをしました。正に、私が専攻している分野で税金と経理関係で、とてもよい経験となりました。また、私の家族も皆元気にしていますし、兄は寺院で修行中です。

それでは、里親様、皆様のお幸せとご健康を心よりお祈りいたします。

里親様には、私の教育奨学金をご支援いただき、本当にありがとうございます。

氏 名 Phakwan Intaravichai
学 年 高等専門学校 5年生 女子

こんにちは。私は、パックワン・インサウィチャイです。里親様から教育奨学金のご支援を受けています。高等専門学校会計科1年が終わり、この新学期から2年生に進みます。私の成績ですが、評価「2.65」で、中位です。わかったりわからなかったりとありましたが、今後は努力していきたいと思います。余暇には、両親の負担を軽減するためにアルバイトもしていますが、里親様のご厚意に対しても、とにかく一生懸命勉強していきます。

それでは、里親様、皆様のご健康を心よりお祈りいたします。

☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☒

氏 名 Ekkarin Munnkhon
学 年 職業専門学校 2年生 男子

こんにちは。僕はすでに暑季休暇に入りました。職業専門学校1年生から今年度は2年生に進みます。そして、休暇中には時間を有効に使うために、家でダラダラすることがないように父親と一緒に仕事に出かけることにしました。働くことの厳しさを実感することができ、如何に家族を養っていくかという貴重な体験をしています。また、両親は僕に対して自分の人生のために一生懸命勉強するようにも助言してくれています。僕は今後もしっかりと学んでいこうと思っています。

☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☺ ☒ ☒

氏 名 Watthanasin Khumsri
学 年 職業専門学校 2年生 男子

こんにちは。僕は、ワッタナシン・クムシーです。この新学期から職業訓練学校1年生に進みました。僕は、コンピューターと会計が大好きです。将来はコンピューター関係の仕事に就きたいと思っています。また、スポーツも大好きで、サッカーやバドミントン、水泳もやって、健康的な体力をつけるようにしています。食事もきちんと美味しく摂っています。里親様には、僕の教育奨学金をご支援いただき、本当にありがとうございます。余暇には、父親がバイクの修理をする際に必ず手伝うようにしています。家では弟妹の面倒を見たり、母親に代って食事を作り、後片付けも手伝います。

氏 名 Natthaphol Bun-um
学 年 高校 2年生 男子

こんにちは。里親様には、僕に対して教育奨学金をご支援していただき、本当にありがとうございます。僕がこの手紙を書いている今の時期は、ちょうど暑季休暇に入りました。休暇中には余暇を有効に使うためにいろいろなことができます。まず、お菓子や飲物を売ることや家の掃除などもやったりと、何かと疲れますが、多くの人とふれ合って本当によい体験ができて、僕はとても幸せです。働くことにより、改めてお金の大切さを実感しました。里親様のご親切に対して心より感謝しています。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Suthep Bupphachart
学 年 高校 2年生 男子

こんにちは。今はちょうど暑季休暇に入りました。僕は家にいて両親の手伝いや年下の子たちの面倒を見たりしています。また、テキストを復習したり、読書をしたり、サッカーをして身体を鍛えてもいます。こちらは毎日とても暑く、また変りやすい天候なので厳しいです。里親様もどうか健康には十分気をつけて過ごしてください。

最後に、里親様には、僕の教育奨学金をご支援いただき、本当にありがとうございます。僕の夢はサッカー選手になることです。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Parichard Koedrenu
学 年 職業専門学校 1年生 女子

こんにちは。私はこの3月で無事に中学を卒業しました。そして、今年度から職業専門学校へ進学することになりました。また、暑季休暇に入ったので、時間を有効に使うために踊りの練習をして、舞台に出られるようにしています。復習をする一方、母親の負担を軽くするために年下の子たちの面倒を見たりもしています。私は元気にはしていますが、里親様にはいかがお過ごしでしょうか。

それでは、里親様、皆様のご健康とお幸せを心よりお祈りいたします。

氏 名 Thotsaya Mangmophon
学 年 職業専門学校 1年生 男子

こんにちは。僕は、タンサヤー・マンミーポンです。この春、僕は中学を卒業しました。この新学期から僕は職業専門学校1年生に進学しました。また、僕はプラティープ財団での活動に参加するようになってから、リーダーシップを発揮してきて、とてもよかったですと思っています。僕は、きちんとした日課をこなし、一生懸命勉強していくことを約束します。きっとできることを信じています。ところで、里親様にはいかがお過ごしですか。お元気ですか。皆様には十分ご健康にお気をつけてください。

将来、僕は水の中にいることが好きなので、海軍に入って活躍することが夢です。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Pooriwat Ungsrikram
学 年 小学 2年生 男子

こんにちは。僕は、プリワット・インシークラムです。ニックネームはオームといいます。里親様には、僕の教育奨学金をご支援いただき、本当にありがとうございます。この新学期から僕は小学2年生に進みます。僕は一生懸命勉強し、両親の言うことをきちんと聞き、非行に走らないように頑張っています。

それでは、里親様のお幸せとご健康を心よりお祈りいたします。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Kanya Khamkeaw
学 年 小学 3年生 女子

こんにちは。私は、ガラヤー・カムゲーウです。ニックネームは、ガッガイといいます。私は5人姉妹の長女です。この新学期から小学3年生に進みます。私の好きな科目は、算数とタイ語です。また、絵を描くことも大好きですし、歌や踊りも好きです。これからも一生懸命勉強し、大学を卒業することが目標です。将来は教師になりたいです。子どもたちにいっぱい教えてあげたいです。家では家事手伝いもしています。

氏 名 Phonnapha Minkrathok
学 年 中学 1年生 女子

こんにちは。私は、プロンパー・ミングラトークです。暑季休暇期間中、私は家において、両親の代わりに掃除や洗濯、犬の世話、年下の子たちの面倒を見たりと、いろいろな手伝いをしました。そして、時間ができれば、子どもたちと一緒に絵を描いたりもしました。時には子どもたちから誘われて、牛と戯れることも一緒にやりました。家族と一緒に過ごす幸せを感じました。

それでは、里親様のお幸せとご健康を心よりお祈りいたします。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Meerakarn Kunsang
学 年 小学 3年生 女子

こんにちは。この春、小学2年を終え、この新学期から3年生に進みます。私は祖母と一緒に暮らしています。暑季休暇中、私は毎日水を汲んだり、木に水を撒いたり祖母の手伝いをしました。余暇には勉強をしたり、小母さんから教えてもらっても、やはり難しいです。もっともっと上手になるように頑張りたいと思います。将来、私は教師になりたいからです。子どもたちに教えるにはたくさんの知識が必要になってきますから。また、私は祖父と一緒に廃品を集めて売り、得たお金を貯金箱に入れていきます。

それでは、里親様のご健康を心よりお祈りいたします。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Chitsanupong Wongs
学 年 小学 3年生 男子

こんにちは。里親様には、僕の教育奨学金をご支援いただき、本当にありがとうございます。僕は、小学2年生に進みます。前回の成績は、評価「3.60」でした。45人のクラス中、10番目でした。また、帰宅後は両親に代って掃除など片付けることを手伝っています。土曜日と日曜日には学校で企画する活動に友達と一緒に参加し、有意義に過ごしています。僕は絵を描いたり、工作が大好きです。僕の祖母がとても上手に何でも作るの、祖母のようになりたいです。

それでは、里親様、皆様のお幸せとご健康を心よりお祈りいたします。

氏 名 Busakron Fengpong
学 年 小学 2年生 女子

こんにちは。私は里親様にお手紙を書くことができるとてもうれしいです。家にいる時には、少しばかりですが、掃除や食器洗いなどを手伝います。私は算数が大好きです。授業で学んでよく理解できるからです。私は一生懸命勉強していくことを約束します。私の家族には祖父母がいて、学校から帰ると、祖母が私の面倒を見てくれて、お腹が空かないようにたくさん食べて大きくなりなさいと言ってくれます。

それでは、里親様、皆様のお幸せを心よりお祈りいたします。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Kemmika Chan-ngam
学 年 中学 1年生 女子

こんにちは。暑季休暇中、私は中学の入学試験を受けました。4月3日に試験発表があり、私はワットタートン中学校に入学が決まりました。試験も終って、家にいて掃除や食器洗いなどを手伝い、祖母に本を読んであげたりします。また、祖母のために食事も作ります。私は祖母と2人暮らしです。私は全力を尽くして一生懸命勉強していきたいと思っています。そして、私にもできることがあると祖母を喜ばせてあげたいのです。

それでは、里親様、皆様のお幸せとご健康を心よりお祈りいたします。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Supakit Seechana
学 年 小学 3年生 男子

こんにちは。里親様にはお元気ですか。僕は元気にしています。里親様には、僕への教育奨学金をご支援いただき、本当にありがとうございます。奨学金は教材を購入するために使っています。僕はもっと一生懸命勉強していくことを約束します。暑季休暇期間中には、家族と一緒に家にいて、僕にできることをいろいろと手伝います。

それでは、里親様、皆様のお幸せとご健康を心よりお祈りいたします。

氏 名 Nontakan Mouangsai
学 年 小学 3年生 男子

こんにちは。僕は、ノントカーン・ムアンサーイです。ニックネームはミックといいます。僕はバートウンサーラー校（カンチャナブリ県）の小学3年生として学んでいます。僕は祖父母と一緒に暮らしています。里親様には、僕への教育奨学金をご支援いただき、本当にありがとうございます。僕は一生懸命勉強をし、奨学金を無駄のないように大切に使用させていただきます。

それでは、里親様、皆様のご健康を心よりお祈りいたします。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Wasupol Manmungyon
学 年 小学 3年生 男子

こんにちは。僕は、ワスポン・マンムンヨンです。里親様には、僕への教育奨学金をご支援いただき、本当にありがとうございます。僕は里親様や両親を失望させたくないので、常に良い子で、熱心に勉強していきたいと思っています。僕は全力を尽くして頑張ります。僕の家族は僕が学校に行くことができ、とても喜んでくれます。僕も大変感謝しています。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Or-Wandeepan Nuupayan
学 年 小学 3年生 女子

こんにちは、里親様には、私への教育奨学金をご支援いただき、本当にありがとうございます。この新学期（5月中旬）から私は小学3年生に進みました。私の好きな科目は算数です。私は一生懸命勉強していきます。

氏 名 Kotchakorn Petklanpanow
学 年 小学 3年生 女子

こんにちは。暑季休暇期間中には、私は家において、両親があまり疲れないように掃除や食器洗い、水汲みなどを手伝います。そして、私は一生懸命勉強していきたいと思います。学年末の成績は、評価「3.62」でした。里親様には、私への教育奨学金をご支援いただき、本当にありがとうございます。

それでは、里親様、皆様のご健康とご発展を心よりお祈りいたします。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Nittayaporn Chaopothisa
学 年 小学 3年生 女子

こんにちは。暑季休暇中、私は復習したり、掃除や食器洗い、木に散水するなどの手伝いをします。私の姉は中学2年生です。休暇の数日を利用して、母親は私たちを田舎に連れて行ってくれました。私は豊かな自然が大好きです。また、動物園へ行く機会もありました。

それでは、里親様、皆様のお幸せを心よりお祈りいたします。

☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒ ∞ ☒

氏 名 Apiradee Semathong
学 年 幼稚園 3年生 女子



[新規奨学生]

氏 名 Chakapan Khokprathum
 学 年 大学 1年生 男子

【奨学生について】

1. 当該奨学生のニックネーム：ケー
2. 性格：明るく冷静な性格で、真面目に一生懸命勉強している
3. 健康状態：健康状態は良好で持病もない
4. 好きな科目又は得意な科目：家庭科
5. 好きな色、動物、スポーツなど：緑色、犬、バレーボール
6. 将来の夢、なりたい職業：デザイナー
7. 家での過ごし方：放課後は宿題と復習をし、休日はアルバイトや家の手伝いをする。

【家族構成】

Chandee Khokprathum	父親	50歳	自動車修理工	5,000バーツ／月
Nonglak Khokprathum	母親	47歳	清掃員	7,500バーツ／月
Chakapan Khokprathum	本人	19歳	就学中	
Orawan Khokprathum	姪	3歳	就学中	

【奨学生の状況】

Chakapan Khokprathum（ケー）は父親 Chandee Khokprathum と母親 Nonglak Khokprathum との間に生まれた3番目の子どもで、両親と一緒に住んでいる。父親は自動車の修理工をしており、収入はひと月約5,000バーツである。しかし、父親は心臓病と肺に水が溜まる持病を患っており、治療のために通院する必要があり、あまり仕事をする事ができない。父親の収入は少なくなっており、ある月は収入が無く、生活費を入れることができないこともある。そのため、現在は母親が家族の生活を支えている。母親は清掃員として働いており、月7,500バーツの収入がある。ケーも両親の負担を軽くするために、学期末休みはアルバイトをし、自分の生活費を稼いでいる。ケーにはもう一人家族がおり、家族と一緒に住んでいる姪の面倒も見なくてはならない。姪の父親はケーの家族のもとへ姪を置いて出て行ってしまい、それ以降、姪の養育費を送ってきたことは一度もない。そのため、家族の負担がさらに重くのしかかり、家族は助け合い節約して生活している。家族の住居は持家で、水道代・電気代として月1,000バーツを支払わなければならない。



[新規奨学生]

氏 名 Woratham Klomdee
学 年 職業専門学校 3年生 男子

【奨学生について】

当該奨学生 Woratham Klomdee はニックネームをフルックという。明るい性格で人間関係が良好である。成績は平均である。放課後は家に帰り、祖母の家事（皿洗い）の手伝い、ココナッツを使ったお菓子作り、学校の先生からの宿題をする。終わると友達とサッカーをしに行く。時々他のチームと試合をすることもあるが、勝ったり負けたりする。好きな教科はコンピュータ、好きな動物は犬、好きな色は白色、好きなスポーツはサッカーである。将来はコンピュータを教える先生になりたいそうだ。なぜなら、先生は名誉があり安定した職業だからである。

【家族構成】

Twon Plonsamrong	祖父	76歳		
Wasuwat Chomrat	祖母	68歳	お菓子売り	400バーツ/日
Woratham Klomdee	本人	16歳	就学中	

【奨学生の状況】

Woratham Klomdee（フルック）は父親 Sangchan Hemklong と母親 Rungnapa Klomdee との間に生まれた1人っ子である。両親は、父親が家族を養う責任を負わなかったこと、ギャンブルや酒に溺れたこと、母親への暴力などが原因で、フルックが生後6か月の時に離婚している。離婚後、父親は家を出てしまい、フルックを気にかけて会いに来ることは一度もない。そのため、母親が工場で働きフルックの面倒を見てきたが、フルックが幼稚園に入園する頃、工場があるサムットプラカーン県まで通勤するのが困難だったため、職場に近い所に引っ越した。その後は休日にフルックに会いに帰ってくる生活をしている。現在、フルックは祖父母と一緒に住んでおり、母親は毎月2,500バーツの仕送りをしてくる。祖母はお菓子売りをしており、収入は1日約400バーツである。しかし、仕事を休むと収入も無く、その日暮らしの大変不安定な生活を送っている。家族の住居は木造とトタンでできた瓦屋根の平屋で、電気代・水道代として月1,400バーツを支払わなければならない。





[新規奨学生]

氏 名 Chisanupong Wongsa
学 年 小学 3年生 男子

【奨学生について】

当該奨学生 Chisanupong Wongsa はニックネームをアーミツという。アーミツは思いやりがあり明るい性格で、両親や先生の言うことを良く聞く。また、真面目に勉強しており成績が良く、学校での平均評価は3.86（4段階評価）である。しかし、時々わがままを言う時もある。アーミツは持病があり、赤血球よりも白血球が多くなる病気を患っている。放課後と休日は両親の家事の手伝い（水汲みなど）をし、終わると宿題、授業の復習をする。将来は歌手になりたいそうだ。

【家族構成】

Lub Kedchiya	祖母	53歳	プラテープ財団職員	8,000バーツ/月
Chiyut Wongsa	父親	33歳	薬事機関(臨時職員)	9,500バーツ/月
Warisa Boonsermtawongnit	母親	35歳	主婦	
Chisanupong Wongsa	本人	8歳	就学中	
Chiyanan Wongsa	弟	5歳	就学中	

【奨学生の状況】

Chisanupong Wongsa(アーミツ)は父親 Chiyut Wongsa と母親 Warisa Boonsermtawongnit との間に生まれた2人兄弟の長男である。現在、祖母、両親、弟と一緒に住んでいる。家族の中で仕事をしているのは祖母と父親で、祖母はプラテープ財団の職員をしており、収入は月に8,000バーツである。父親は薬事機関の臨時社員として働いており、収入は月9,500バーツである。母親は仕事をしておらず、主婦として家事をきちんとなし、子どもたちの送り迎えなどを行っている。アーミツは赤血球より白血球が多くなってしまいう持病があり、病院に通わなくてはならないが、他の子どもと同じ様に生活している。また、真面目に勉強しており、成績も優秀である。好きな教科は算数とタイ語で、将来は歌手になりたいそうだ。現在、祖母と父親の収入だけでは家族の生活費を賄うのに精一杯で、大変厳しい状態である。そのため祖母と父親はアーミツの将来の為に奨学金の受給を希望している。





[新規奨学生]

氏 名 Supakit Seechana
学 年 小学 3年生 男子

【奨学生について】

当該奨学生 Supakit Seechana はニックネームをガイという。健康状態は良好である。明るい性格でおしゃべり好きである。時々わがままを言う時がある。真面目に一生懸命勉強している。放課後は家に帰ると宿題と手伝い（ペットボトルに水を汲んで冷蔵庫に入れる）をする。好きな教科はタイ語、好きな動物は猫、好きな色は水色である。将来は軍人になりたいそうだ。

【家族構成】

Anan Seechana	父親	35歳	運転手(木材の運搬)	300バーツ/日
Sangchan Seechana	母親	37歳	イカ加工工場	300バーツ/日
Nontakan Seechana	兄	15歳	就学中	
Prasan Seechana	兄	13歳	就学中	
Supakit Seechana	本人	7歳	就学中	

【奨学生の状況】

Supakit Seechana (ガイ) は、父親 Anan Seechana と母親 Sangchan Seechana との間に生まれた3人兄弟の3男である。ガイは両親と一緒に住んでいる。現在、父親は木材を運送する運転手をしており、1日の収入は300バーツである。母親はイカの加工工場で働いており、1日300バーツの収入がある。両親の収入は家族の生活費や子ども3人の学費として使われる。子どもたちは両親を助けるために、できるだけ生活費を節約する努力をしている。家族は借家に住んでおり、家賃として月1,200バーツ、水道代・電気代として800バーツを支払わなければならない。





[新規奨学生]

氏 名 Kotchakorn Petklanpanao
学 年 小学 3年生 女子

【奨学生について】

当該奨学生 Kotchakorn Petklanpanao はニックネームをウォンウェーンという。健康状態は良好である。ウォンウェーンは明るい性格で勉学にも熱心に取り組んでおり、保護者の言うことも良く聞く。放課後や休日は友達と遊んだり、本を読んで過ごす。好きな教科は英語、好きな動物は象、好きな色は紫色である。将来の夢は医者になることである。

【家族構成】

Akorn Petklanpanao	父親	42歳	荷役労働	300バーツ/日
Jirawan Maithong	母親	35歳		
Kotchakorn Petklanpanao	本人	9歳	就学中	
Thanakorn Petklanpanao	弟	8歳	就学中	

【奨学生の状況】

Kotchakorn Petklanpanao (ウォンウェーン) は、父親 Akorn Petklanpanao と母親 Jirawan Maithong との間に生まれた2人姉弟の長女である。父親はクロントイ港で日雇いの荷役労働者として働いており、1日の収入は300バーツである。しかしながら、仕事の有無に左右されるため、収入は大変不安定である。仕事がない日は家族の収入も全くない状態となる。母親は失業中であり、仕事を探して面接等にも行っているが、未だに仕事が決まらない。そのため、母親は家で家事や子どもの面倒を見ながら過ごしている。現在、家族の生活を支えているのは父親一人であり、父親の不安定な収入では足りない状態が続いている。生活費が足りない時には友人から借金をして、どうにか生活をしている。家族の住居は木造でできた平屋で、古く荒廃した状態にある。家族は水道代として月450バーツ、電気代として月1,000バーツを支払わなければならない。





[新規奨学生]

氏 名 Nittayapon Chowpothisa
学 年 小学 3年生 女子

【奨学生について】

当該奨学生 Nittayapon Chowpothisa はニックネームをピンという。健康状態は良好で持病はない。明るく冷静な性格で思いやりもある。勤勉で両親と先生の言うことを良く聞く。放課後と休日は宿題、読書、授業の復習をし、終わると友達と遊びに行く。好きな教科は美術、好きな動物は猫、好きな色は赤色とピンク色である。将来は医者になりたいそうだ。

【家族構成】

Udomdet Chowpothisa	父親	44歳	メッセンジャー	9,000バーツ/月
Usana Werathamkun	母親	40歳	清掃員	9,000バーツ/月
Narupong Chowpothisa	姉	12歳	就学中	
Nittayapon Chowpothisa	本人	7歳	就学中	

【奨学生の状況】

Nittayapon Chowpothisa (ピン) は、父親 Chowpothisa と母親 Usana Werathamkun との間に生まれた2人姉妹の次女である。現在、父親は会社のメッセンジャーとして働いており、月9,000バーツの収入がある。母親も清掃員として働いて家族の生活を支えており、収入は月9,000バーツである。両親ともに仕事をしているが、収入は少なく、物価が高騰している現在、家族が生活するには足りない状態である。そのため、子どもたちの学校へ行く費用や生活費が足りなくなると、近所の人に借りに行く事がある。たとえ、ひと月のお金が足りたとしても、借金を返さなければならないため、家族の生活は厳しい。家族は水道代として月300バーツ、電気代として月700バーツを支払わなければならない。





[新規奨学生]

氏 名 Meerakarn Kansrang
学 年 小学 3年生 女子

【奨学生について】

当該奨学生 Meerakarn Kansrang はニックネームをガティップという。健康状態は良好で持病はない。冷静で明るい性格である。また、勤勉で両親の言うことを良く聞く。放課後の活動の後や休日は、宿題や読書、授業の復習をする。好きな教科はタイ語、好きな動物は犬、好きな色は赤色である。将来の夢は医者になることである。

【家族構成】

Ampron Kansrang	祖母	53歳	注文屋台	400バーツ/日
Narong Kansrang	祖父	52歳	警備員	13,000バーツ/月
Yupa Kansrang	叔母	14歳	就学中	
Santisuk Kansrang	叔父	12歳	就学中	
Meerakarn Kansrang	本人	7歳	就学中	

【奨学生の状況】

Meerakarn Kansrang (ガティップ) は、父親 Boonmee Kansrang と母親 Jirathakan Ponopparat との間に生まれた1人っ子である。両親はガティップが6歳の頃に離婚しており、父親は家を出て、1日500バーツの日雇い労働をしながら暮らしている。収入は不安定で、ガティップの養育費を送ってきたことはない。また、母親は新しい家族を作り、他県で暮らしている。ガティップに会いに来たり、養育費を送って来たことは一度もない。現在、ガティップは父方の祖父母と中学生である叔母と一緒に暮らしている。祖母は注文屋台を出しており、1日の収入は約400バーツである。しかし、客足に左右されるため収入は大変不安定である。また、祖父は警備員として働いており、月の収入は13,000バーツである。家族の住居はコンクリートと木材を集めて作られた2階建ての借家であり、家賃は月2,500バーツ、水道代・電気代は月1,900バーツである。祖父母は2人とも働いているが、物価が高騰している現在、家族の少ない収入では生活費・学費を払っていくことは厳しく、足りない状態が続いている。





[新規奨学生]

氏 名 Nontakan Mouangsai
学 年 小学 3年生 男子

【奨学生について】

当該奨学生 Nontakan Mouangsai はニックネームをミックという。健康状態は良好で持病はない。冷静な性格で思いやりがある。真面目に一生懸命勉強しており、両親と先生の言うことを良く聞く。放課後と休日は、祖母の家事の手伝い、読書、授業の復習をする。好きな教科は算数、好きな動物は鳥、好きな色は赤色、好きなスポーツはサッカーである。将来は軍人になりたいそうだ。

【家族構成】

Boonmee Mouangsai	祖父	65歳	農業	5,000バーツ/月
Kamta Mouangsai	祖母	57歳	農業	
Nontakan Mouangsai	本人	8歳	就学中	

【奨学生の状況】

Nontakan Mouangsai (ミック) は1人っ子である。現在、ミックは祖父母と一緒に住んでいる。祖父母はサトウキビや季節の野菜、唐辛子を作って生計を立てているが、収入は少なく不安定である。また、野菜の市場価格によっては赤字になることもある。その時は高利貸しからお金を借りることがあり、収入を得ても借金を返済しなければならない。家族の生活を支えている祖父は、高齢のため痛風と腎臓の持病がある。月に1回通院しなければならない。その治療費もかさんでいる。ミックの両親は他県へ出稼ぎに行っているが、養育費などをあまり送ってこない。忘れた頃に仕送りをしてくるが、1回につき約1,000バーツと多くなく、家族の生活費は足りない状況で大変困窮している。





[新規奨学生]

氏 名 Wasupol Manmungyon
学 年 小学 3年生 男子

【奨学生について】

当該奨学生 Wasupol Manmungyon はニックネームをタイトルという。健康状態は良好で持病はない。明るい性格で真面目に一生懸命勉強している。放課後は宿題、読書、授業の復習をする。好きな教科はタイ語と算数、好きな動物は犬、好きな色は赤色、好きなスポーツはサッカーである。将来は警察官になりたいそうだ。

【家族構成】

Jiti Manmungyon	父親	37歳	トラック運転手	200バーツ/日
Jirapa Nwtnoi	母親	30歳	日雇い労働	200バーツ/日
Jatuplon Manmungyon	異母兄	16歳	就学中	
Rawisara Chaisang	異母姉	12歳	就学中	
Wasupol Manmungyon	本人	7歳	就学中	

【奨学生の状況】

Wasupol Manmungyon (タイトル) は、両親と一緒にカンチャナブリ県で暮らしている。父親は肥料を運ぶトラックの運転手をしており、収入は1日200バーツである。母親も自宅で仕事をして家族の生活を助けており、収入は1日200バーツである。両親ともに収入があるが、仕事の有無に左右されるため、大変不安定である。もし、仕事が無い日があれば仕事を探しに行く。両親には3人の就学中の子どもがおり、子どもたちの学費もかさんでいることから、家族の生活は厳しい状態である。両親は自分たちのように苦労しないために、子どもたちには大学を卒業して良い将来にしてほしいと願っている。





[新規奨学生]

氏 名 Or-Wadeepan Nuupayan
学 年 小学 3年生 女子

【奨学生について】

当該奨学生 Or-Wadeepan Nuupayan はニックネームをタムという。健康状態は良好で持病はない。明るい性格で勤勉である。また、先生と両親の言うことを良く聞く。放課後と休日は漫画を読んだり、友達と遊ぶ。好きな教科は美術、好きな動物は猫、好きな色はオレンジ色である。将来はビジネスマンになりたいそうだ。

【家族構成】

Saichon Nuupayan	父親	43歳	電化製品の修理	250パーツ/日
U-tai Jitpakdee	母親	41歳	商店	150パーツ/日
Srai Nuupayan	兄	19歳	就学中	
Danukrit Nuupayan	兄	14歳	就学中	
Or-Wadeepan Nuupayan	本人	7歳	就学中	

【奨学生の状況】

Or-Wadeepan Nuupayan (タム) は、3人兄弟の3番目の子どもである。父親は電化製品の修理の仕事をしており1日250パーツの収入がある。母親は商店をしており1日150パーツの収入がある。両親ともに収入があるが仕事の有無や客足に左右されるため、収入は大変不安定である。また、家族には就学中の子どもが3人いるため、生活は大変厳しい状態である。そのため、お金が足りない時は隣人に借りに行く事がある。家族は集合住宅に住んでおり、家賃として月350パーツ、水道代・電気代として1,700パーツを支払わなくてはならない。



パンニャ・メッタ子供の家在園者名簿

(2017年2月28日現在)

名前	性別	誕生日	年齢	学年
1, アシュビニ インカネ	女子	99年6月7日	18歳	大学1回生
2, ニキタ ジャンバンドゥ	女子	98年11月26日	19歳	12年生
3, アカンシャ ウケ	女子	99年11月13日	18歳	11年生
4, ネハ ドク	女子	02年6月11日	15歳	11年生
5, カジャル ワグマレ	女子	02年2月16日	16歳	10年生
6, スネハ メシュラム	女子	99年2月23日	19歳	11年生
7, マンジュシャ メシュラム	女子	02年10月6日	15歳	8年生
8, ウルクシャ バンソドゥ	女子	03年3月13日	14歳	8年生
9, パヤル サルメク	女子	04年6月21日	13歳	8年生
10, ゴータム モドガレ	男子	06年4月4日	11歳	5年生
11, ロヒト メシュラム	男子	03年3月3日	14歳	7年生
12, プラシク メシュラム	男子	00年6月25日	17歳	10年生
13, ヴィカス モトガレ	男子	00年3月3日	17歳	11年生
14, プラヴィン メシュラム	男子	96年4月7日	21歳	大学1回生

ナグプール

名前	性別	誕生日	年齢	学年
1, プラガティ ムーン	女子	99年8月17日	18歳	理工系大学1回生
2, プージャ ガンヴィル	女子	98年8月10日	19歳	12年生
3, パツラヴィ ムーン	女子	98年3月23日	19歳	教職課程2回生
4, ヴァイシュナビ インカネ	女子	97年11月12日	20歳	看護学校1回生
5, アンジャリ メシュラム	女子	98年6月18日	19歳	大学1回生
6, マヘシュ カネカル	男子	00年6月20日	17歳	11年生
7, プラフル ワグマレ	男子	97年7月3日	20歳	大学1回生
8, ロヒト ダンヴィジャイ	男子	92年5月26日	25歳	理工系修士

※資料提供 パンニャ・メッタ協会

パンニャ・メッタ学園在籍者数一覧

2017年2月末日現在、保育園(1学年)・幼稚園(2学年)及び1年生から10年生の許可を(1年～4年が小学校、5年～10年が中学校)得て運営。

幼稚園(年少)	1年生(小学校)	5年生(中学校)	9年生(中学校)
男子 30名	男子 15名	男子 25名	男子 26名
女子 17名	女子 15名	女子 12名	女子 16名
小計 47名	小計 30名	小計 37名	小計 42名
幼稚園(年長)	2年生(小学校)	6年生(中学校)	10年生(中学校)
男子 14名	男子 21名	男子 25名	男子 19名
女子 17名	女子 20名	女子 20名	女子 10名
小計 31名	小計 41名	小計 45名	小計 29名
	3年生(小学校)	7年生(中学校)	
	男子 28名	男子 16名	
	女子 14名	女子 21名	
	小計 42名	小計 37名	
	4年生(小学校)	8年生(中学校)	
	男子 25名	男子 32名	
	女子 21名	女子 11名	
	小計 46名	小計 43名	
【総合計】	男子 276名	女子 194名	総計 470名

平成26年度(第19回) 教育里親制度ご支援者名簿(教区順・敬称略)

平成22年度支援者

○継続支援(5年間の支援)

【一般】中農弘三【神奈川】妙楽寺・溝江光運【南 総】清水寺・井上享海

【栃 木】観明寺・勝呂俊裕【陸 奥】永泉寺・中臣亮啓【山 形】性相院・後藤仁田

○一括支援(15万円一括の支援)

【茨 城】長松寺・池田晃隆、来迎院・小川晃史

○一時支援(継続、一括以外の支援)

【一般】酒井一匡、清水亨桐、大橋浩三、菱山清佳【神奈川】本覺寺・河村隆哲

【茨 城】西福寺・志鳥融光【陸 奥】延壽院・山本峰聖

平成23年度支援者

○継続支援(5年間の支援)

【一般】青木敏子、瀧裕善【延暦寺一山】延命院・獅子王圓泰

【京 都】覚圓院・奥村慶淳【兵 庫】普門寺・藤本恵祐【岡 山】新龍寺・一色教圓

【神奈川】妙圓寺・池田正顕【東 京】最勝寺・山田俊和、圓珠院・杉谷義恭

【南 総】延壽寺・白川良威【埼 玉】圓能寺・光榮純映

○一括支援(15万円一括の支援)

【栃 木】淨光寺・植木善見、植木豪見

○一時支援(継続、一括以外の支援)

【一般】萱島宏美、原田孝【茨 城】西福寺一隅会【陸 奥】延壽院・山本峰聖

平成24年度支援者

○継続支援(5年間の支援)

【一般】内藤巧、松下澄旺・慶純【滋 賀】金剛輪寺・濱中大樹

【京 都】妙法院門跡・菅原信海【兵 庫】兵庫教区寺庭婦人会

【九州東】金光明寺・廣瀬邦照【信 越】願王寺・萱垣寿満子

【神奈川】本覺寺・河村隆哲【東京】本覺院・大照晃順、東福寺・清水都嗣

【群馬】安養寺・船戸義澄、安養寺「にんげん」の会、常住寺・藺實丞

○一括支援（15万円一括の支援）

【一般】石井英章、瀧良英

【東京】圓通寺・瀧良英、永安寺・金子聡秀・教子、玉泉寺・浮岳貞昭、玉泉寺檀信徒会

【栃木】浄光寺・植木善見、植木豪見【陸奥】東雲寺・山田清隆

○一時支援（継続、一括以外の支援）

【一般】石津嘉昭、岩沢秀子、佐藤光一、清水亨桐、原田孝

【京都】寂光院・瀧澤智明【群馬】正善寺・齋藤崇謙

【茨城】西福寺・志鳥融光【陸奥】延壽院・山本峰聖

平成25年度支援者

○継続支援（5年間の支援）

【一般】谷口清、平賀敬敏、中農弘三【南総】法興寺・中村守正、能満寺・高橋隆叡

○一括支援（15万円一括の支援）

【一般】笹生君枝、谷本千恵【群馬】興禪寺・権頭俊澄

○一時支援（継続、一括以外の支援）

【一般】清水亨桐、原田孝、野村幸恵、円野大【京都】寂光院・瀧澤智明

【茨城】西福寺・志鳥融光【陸奥】延壽院・山本峰聖

平成26年度支援者

○継続支援（5年間の支援）

【一般】岡本佳治・容子、高田孝太、高田美恵子【北総】佛法寺・杉山幸雄

○一括支援（15万円一括の支援）

【一般】峯岸正幸、安井和三郎

○一時支援（継続、一括以外の支援）

【一般】牛島文子、佐藤光一、松下滋男、原田孝、清水亨桐、津布久伊佐夫、安部利昭

【群馬】正善寺・齋藤崇謙【茨城】西福寺・志鳥融光【陸奥】延壽院・山本峰聖

平成27年度(第20回)～ 教育里親制度ご支援者名簿 (教区順・敬称略)

平成27年度支援者

○継続支援(5年間の支援)

- 【一般】平野由美子【神奈川】妙樂寺・溝江光運【栃木】観明寺・勝呂俊裕
【陸奥】永泉寺・中臣亮啓【山形】性相院・後藤隆田

○一括支援(15万円一括の支援)

- 【一般】平野由美子【東京】玉泉寺・浮岳貞昭、玉泉寺檀信徒会
【茨城】長松寺・池田晃隆、來迎院・小川晃史

○一時支援(継続、一括以外の支援)

- 【一般】大塚基司、佐藤光一、原田孝、曹洞宗・勢國寺【兵庫】清水寺・清水谷善英
【信越】長岳寺・入亮純【茨城】西福寺一隅会【陸奥】延壽院・山本峰聖

平成28年度支援者

○継続支援(5年間の支援)

- 【一般】青木敏子、ダイセーロジスティクス株式会社、株式会社重田実業
【延暦寺一山】延命院・獅子王圓泰【京都】覺圓院・奥村慶淳
【兵庫】普門寺・藤本恵祐【岡山】新龍寺・一色教圓【神奈川】妙圓寺・池田正顕
【東京】最勝寺・山田俊和、圓珠院・杉谷義恭

○一括支援(15万円一括の支援)

- 【一般】日本橋室町若旦那会【兵庫】鶴林寺・幹榮盛【埼玉】實相院・高柳妙眞

○一時支援(継続、一括以外の支援)

- 【一般】藤原美紀、安部利昭、佐藤光一、清水亨桐、杷野光貴、和田泰
【一般】重松裕子、矢島裕子【茨城】西福寺一隅会【陸奥】延壽院・山本峰聖

おわりに

日頃は、一隅を照らす運動総本部の『教育里親制度』にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成8年度からスタートいたしました『教育里親制度』も19年目を終え、平成26年度中にお預かりしました「里親育英金」総額2,070,000円を第19回目の継続支援金として報告のとおり送金させていただきました。

タイにおける教育支援については、「プラティープ財団」を通じて、教育の機会を失っているスラム地域やタイ東北農村部の子供たちに「里親育英金」が支給されております。都市部にスラムが形成される原因は、農村部との経済格差にあると言われ、現金収入を求めて首都バンコクに流入する人口は年々増加傾向にあります。しかし、就職先も少なく、低賃金で危険が伴う日雇い労働しか仕事がなかったり、日雇い労働に就けない女性は風俗業へ従事することを余儀なくされているのが実状です。その様な中、薬物中毒やエイズ等の病気に冒されるというケースも少なくありません。こういった悪循環を食い止めるために、「プラティープ財団」では奨学金の支給を行い、親の経済負担の軽減と、子供たちに教育の機会と社会生活の正しい知識を与える活動を続けています。

一方、インドにおける教育支援については、仏教道場「禅定林」を設立し、社会福祉活動を続けるサンガラトナ・法天・マナケ師を通じて、孤児院「パンニャ・メッタ子供の家」の子供たちに「里親育英金」を届けております。この孤児院「パンニャ・メッタ子供の家」ですが、施設も築30年と老朽化が進み、平成29年に禅定林創設30周年、禅定林大本堂落慶10周年を記念して施設をパンニャ・メッタ本部のあるポーニー市に移設。平成29年2月9日落慶式が行われました。パンニャ・メッタ学園のさらなる施設充実化をはかると共に社会に貢献できる一隅を照らす人材の育成に努めています。

このように、教育支援を柱とした取り組みへのサポートを、タイとインドにおいて続けております。

一隅を照らす運動では、伝教大師最澄様のみ教えとご精神に基づき、この『教育里親制度』を通じて世界中の子供たちが平等に学び、平等に育ち、社会に貢献できる人となることを目指した支援を続けております。これからの未来を担う子供たちのために、この活動の輪がますます広がりますよう、皆様の末永いご支援とご協力をお願い申し上げます。

一隅を照らす運動総本部長 横山 照泰

私たちも一隅を照らす運動を応援しています

団 体 会 員

住 所

(順不同)

株式会社滋賀銀行坂本支店	滋賀県大津市
ヨシダ印刷株式会社	京都府京都市
株式会社S・C・Cコミュニケーションズ	東京都新宿区
嵯峨野観光鉄道株式会社	京都府京都市
株式会社ティーシーエス	滋賀県大津市
株式会社京信システムサービス	京都府京都市
うお栄	滋賀県大津市
京都山門出入方	京都府京都市
下野三楽園	栃木県宇都宮市
株式会社ハン六	滋賀県大津市
株式会社石田大成社	京都府京都市
医療法人亀廣記念医学会関西記念病院	大阪府枚方市
遊戯会	東京都千代田区
ダイセーロジスティクス株式会社	東京都文京区
おごと温泉観光協会	滋賀県大津市
株式会社メディアプラン	京都府京都市
日本橋室町若旦那会	東京都中央区
株式会社くれおーる	大阪府大阪市
株式会社重田実業	京都府八幡市
岡田電気設備管理事務所	京都府京都市
宗教法人慈学院行者山太光寺	広島県広島市
株式会社芙蓉園	滋賀県大津市
那津也	京都府京都市

第19回 教育里親支援報告

発行日 平成29年3月

編集発行 一隅を照らす運動総本部「地球救援事務局」

総本部長 横山照泰

〒520-0113 滋賀県大津市坂本4-6-2天台宗務庁内

TEL：077-579-0022 / FAX：077-579-2516

ホームページ：http://ichigu.net

E-mail：info@ichigu.net

印刷所 株式会社ハン六

あなたの支援を待っている子どもたちがいます



教育里親募集のお願い

一隅を照らす運動総本部「地球救援事務局」では、国外の恵まれない子どもたちのために『教育里親制度』の協力者を募集しています。世界には、貧しさや不幸な家庭環境のために教育を受ける機会を失っている子どもたちが沢山います。子どもたちは、これからの地球の未来を担う「宝物」です。あなたの真心のこもった支援金を子どもたちのために分けて下さい。登録は「個人」のほか、檀信徒会やご詠歌会などの「グループ」でも結構です。

この支援は、年額3万円（1口）を5年間継続してご支援いただくことを原則としておりますが、金額の多少にかかわらず、一時的な支援も受け付けております。

◎継続支援：年額3万円（1口）を5年間

◎一時支援：1口 3千円から

◎支援先：*ドゥアン・プラティープ財団（タイ）
*パンニャ・メッタ子供の家（インド）

◎申込方法：総本部へご連絡下さい。
申込書と関係資料をお送りいたします。

◎申込先：一隅を照らす運動総本部
〒520-0113 滋賀県大津市坂本4-6-2
TEL:077-579-0022 FAX:077-579-2516

◎振替口座：01050-1-69505
一隅を照らす運動総本部
地球救援事務局

●この教育里親制度は、皆様からの支援金を総本部が取りまとめて、責任をもって支援先に届ける制度です。

●里親として登録いただいた方には、年額3万円（1口）を5年間継続してご支援をお願いします。

●里親の方には、子どもたちからの手紙等を掲載した支援報告書をお届けします。

●一時支援の方には、送金いただいた年度の支援報告書をお届けします。

一隅を照らす運動総本部「地球救援事務局」